



ARTIST SUPPORT PROGRAM

enoco [study?] # 2

募集期間 2014.8.1 SUN → 8.31 SUN

大阪府立江之子島文化芸術創造センター [enoco] では、
アートの可能性や社会に対してひらいていくことについて
さまざまな問い【?】を投げかけ合い、【study】していく
アーティストを募集します

study=能動的に勉強する・検討する・観察する・練習する

www.enokojima-art.jp

アーティスト・サポート事業 enoco[study?] #2 公募概要

大阪府立江之子島文化芸術創造センター [enoco] では、アートの持つ可能性を模索し、実験していく若手アーティストを募集します。

2013年にスタートし、2回目を迎えるenoco [study?] は、**アートの可能性**や**社会に対してひらいていくこと**についてさまざまな問い【?】を投げかけ合い、**[study-能動的に勉強する・検討する・観察する・練習する]**していく公募プログラムです。

審査員・アドバイザーとなるのは、関西を中心に現代アートの分野で活躍する若手キュレーターとアートマネージャー。

入選アーティストは、enoco館内のアトリエにて3ヶ月間制作を行い、展覧会を開催します。プログラムの実施については**制作プロセスもプラン化すること**、**制作プロセスを他者や社会に対して「ひらいていくこと」**を条件とし、さまざまな思考や他者が関わる機会をつくるため、制作プロセスはできる限りオープンなものとしします。

サポート内容

- ・展覧会の開催 (2015年1月13日~1月25日)
- ・制作用アトリエの無償貸与
- ・制作補助費10万円の支給
- ・広報サポート (WEBサイト等での告知、プレスリリース発行、チラシ作成など)
- ・審査員2名による中間レビュー・アドバイス
- ・enocoスタッフによる制作・展覧会実施サポート

応募条件

- ・2014年8月末の時点で40歳以下であること
- ・経歴・国籍不問
- ・日本語でのコミュニケーションが可能であること
- ・美術分野 (ジャンル不問) のアーティストであること
- ・2014年10月から12月にenocoでの制作活動が可能であること

募集人数

1名または1グループ

入選アーティストに課せられる要件

- ・制作期間中にワークショップを実施すること
 - ・制作期間中に10日以上、アトリエを公開すること
 - ・11月下旬を目処に展覧会プランについて中間発表を行うこと
 - ・制作の成果を報告する展覧会をenocoと協働して企画・開催すること
 - ・展覧会終了後にプログラムのレポートを作成すること (WEBにて公開予定)
- ※プログラム終了後、enocoが実施する事業への参画をお願いする場合があります。

応募資料

- ・所定の応募用紙：enocoホームページよりダウンロード可能 www.enokojima-art.jp
 - ・制作プランイメージ資料：A3版5枚以内/片面のみ/書式自由
 - ・これまでの作品制作、展覧会実施などの経歴がわかる資料：A4版10枚以内/片面のみ/映像資料はDVD30分以内、音源資料はCDでご提出ください
- ※応募資料は原則として返却しません。また、応募の際にいただいた個人情報は、応募に関する問い合わせ、選考結果についての連絡、審査の目的以外に使用しません。

応募期間

2014年6月1日~8月31日必着 (郵送または持参)

- ※封筒に「アーティスト・サポート事業応募資料」と朱書きしてください。
- ※持参の場合の受付時間は10:00~21:00 (月曜休館)

スケジュール

2014年6月1日	公募開始
2014年6月1日~8月31日	募集期間
	審査・入選アーティストとenocoによる調整期間
2014年9月中旬~下旬	選出アーティスト決定・発表 (予定)
2014年10月上旬	入居・制作開始 (予定)
2015年1月13日~1月25日	成果発表展覧会の開催 (2週間)
2015年3月	報告書の提出・公開

審査基準

プランのオリジナリティ/プランの計画性/実現可能性/社会や他者と関わることに對する姿勢/今後の発展性 など、**経験よりもプランの創造性、姿勢、今後の発展性を重視します。**

審査員プロフィール (50音順・敬称略)

平田剛志 Takeshi HIRATA

京都国立近代美術館研究補佐員、つくるビルアドバイザー
1979年東京生まれ。2004年多摩美術大学美術学部芸術学科卒業。2008年~2011年までアートウェブマガジン「カロンズネット」にライター・編集として参加 (2010年より編集長)。2012年より現職。2012年12月、京都・五条にオープンしたアトリエビル「つくるビル」のアドバイザーとしてプロジェクト始動時より参加、関西を拠点に、美術批評、キュレーションなど幅広く活動を行なっている。

宮本典子 Noriko MIYAMOTO

アートマネジメント・コンサルティング office N 代表、ART OSAKA 事務局 担当
1980年 茨城県生まれ。2007年 ヘルシンキ工科大学建築学部 IAP 修了。大阪の現代美術ギャラリーで6年間勤務した後、2013年よりアートマネジメント・コンサルティング office N を設立する。現代美術の展覧会やイベントのコーディネートの他、企業と共に現代アートを活かしたCSRプログラムの開発、大学で学んだ建築意匠設計の技術を活かし、建築空間への現代アート作品のコーディネート業務を行う。

審査結果の発表

2014年9月中旬から下旬までに応募者全員に通知するとともに、WEBサイトにて入選者発表

主催・お問い合わせ先

大阪府立江之子島文化芸術創造センター enoco
〒550-0006 大阪市西区江之子島2丁目1-34
TEL : 06-6441-8050 / FAX : 06-6441-8151
MAIL : art@enokojima-art.jp WEB : <http://www.enokojima-art.jp/>
※審査結果についてのお問い合わせにはおこたえできません。

enoco[study?] #1

友枝望 : CLUSTER 展示風景

2013年10月5日~10月19日

enocoホームページにてレポートをご覧頂けます。



©Nozomi Tomoeda



詳細・応募用紙のダウンロード

www.enokojima-art.jp